

記入例

(様式第 16 号)

※活動記録及び金銭出納簿は「教育・研修活動タイプ」と「それ以外の活動タイプ」の別葉にしてください。

平成 28 年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金 (活動記録)

※「活動実施日時」、「活動参加人数」の欄には、実際に作業を行った時間、参加人数を記入。
 ※「写真」は、活動の内容、規模 (参加人数等) が判るように写してください。

【教育・研修以外】

活動実施日時		活動参加人数	タイプ	取組	写真番号	整理番号
実施年月日	実施時間					
	時間帯	実施時間				
28. 6. 4	9～15 時	6 時間	4 人	活動推進	対象森林の林況調査、活動方針の共有	280601-1～3 A001
28. 6. 12	14～15 時	1 時間	2 人	地域環境保全タイプ (里山林保全)	対象森林の見回り	※同一の活動日に複数の写真を整理する場合は枝番を加えてください
28. 6. 24	10～12 時	3 時間	3 人	地域環境保全タイプ (里山林保全)	林内整備、片付け	
28. 6. 30	10～15 時	5 時間	7 人	地域環境保全タイプ (竹林整備)	竹林整備 (△△地先)	280630-1～5 A002
28. 11. 8	9～15 時	6 時間	5 人	地域環境保全タイプ (里山林保全)	雑草木刈払い (○○地先)	281108-1～4 A003, B001 C010, C011
28. 11. 28	9～12 時	3 時間	4 人	地域環境保全タイプ (里山林保全)	林内整備、支障木撤去	
29. 12. 22	10～12 時	2 時間	5 人	地域環境保全タイプ (里山林保全)	竹林整備 (△△地先)	290116-1～6 A005
29. 1. 30	10～14 時	4 時間	6 人	地域環境保全タイプ (竹林整備)	竹林整備 (△△地先)	290116-1～6 A006, C012

(様式第 16 号)

平成 28 年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金 (活動記録)

※教育・研修活動タイプは別業としてください。

【教育・研修】

活動実施日時			活動参加人数	タイプ	取組	写真番号	整理番号
実施年月日	実施時間						
	時間帯	実施時間					
28. 7. 3	15～18 時	3 時間	8 人	教育・研修活動タイプ	「初心者向けチェーンソー取扱い講習」案内チラシの発送作業、当日の役割分担の確認等	280603-1～2	C101
28. 7. 20	13～16 時	3 時間	4 人	〃	「初心者向けチェーンソー取扱い講習」の事前準備(下草刈り、足場の確認等)	280620-1～5	C104
28. 7. 23	9～16 時	7 時間	7 人	〃	「初心者向けチェーンソー取扱い講習」の実施(参加者 10 名)	280623-1～9	A101, A102 C102, C103

(様式第 17 号)

※交付金受領前に支払いが生じる場合は、自己資金も含めて記載してください

※活動記録及び金銭出納簿は「教育・研修活動タイプ」と「それ以外の活動タイプ」の別業にしてください。

※領収書の日付を記入

【教育・研修以外】

平成 28 年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金 (金銭出納簿)

日付	内容	収入 (円)	支出 (円)				資機材購入費のうち交付金充当額	領収書等番号	活動実施日	備考 (保管場所等)
			人件費 (A)	委託費 (B)	その他 (C)	資機材の購入等				
28. 6. 1	活動組織 自己資金	60,000								
28. 6. 3	傷害保険料 (契約 H28. 5-H29. 2) 年払額 15,000 円の月割り				12,500		C001			
28. 6. 4	活動推進 林況調査 参加会員日当 (2,000 円×4 人)		8,000				A001	28. 6. 4		
28. 6. 30	竹林整備 参加会員日当 (3,000 円×7 人)		21,000				A002	28. 6. 30		
28. 7. 31	交付金受け取り (資機材及び教育・研修を除く)	368,000								
28. 7. 31	交付金受け取り (資機材分)	860,000								
28. 7. 31	自己資金 立替精算	-60,000								
28. 8. 2	チェーンソー 1 台購入 ○○社 △△567					45,000	22,500	28-01	会長宅庭先の物置内	
28. 8. 26	あずまや一式 施工 □□建設(株)					979,560	489,780	28-02	事業対象森林内 ○○市□□地先	

(次頁へ続く)

※領収書番号は資機材購入を除き、年度を通じたの通し番号【A/B/C+番号】とし、領収書 (レシート等) にも同じ番号を附す。(余白にメモ書きしてください)

※資機材購入の領収書には【年度+番号】を記入し、購入した資機材本体にも、本交付金によるものと識別できるよう、この番号を記載してください。(直接記入するかシール等を貼付する) 併せて「資機材整理帳」を提出してください。

※領収書等の証拠書類 (複数者からの見積書や、委託の際の契約書、検査調書等を含む) は、「人件費 (A)」、「委託費 (B)」、「その他 (C)」ごとに用紙 (A 4 縦置き) を分け、領収書番号順に重ならないように糊付けしてください。(本書を含む、活動組織が作成した領収書の添付用紙等の全ての証拠書類は、林野庁からの求めにより毎年度写しを提出しています)

(様式第 17 号)

平成 28 年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金 (金銭出納簿)

日付	内容	収入 (円)	支出 (円)				資機材購入費のうち交付金充当額	領収書等番号	活動実施日	備考 (保管場所等)
			人件費 (A)	委託費 (B)	その他 (C)	資機材の 購入等				
28. 10. 3	チップーリース代 (1 台)				25,000			A004	28. 6~8	△△商事
28. 10. 6	チェーンソー用燃油代				1,935			C004	28. 10. 8	
28. 10. 8	雑草木刈払い (〇〇地先) 参加会員日当 (1,000 円×5 人)		5,000					A005	28. 10. 8	
28. 10. 18	伐倒木の林外搬出 (作業委託)			131,000				B001	28. 10. 8	□□造園
29. 1. 30	軍手代				410			C012	29. 1. 30	
29. 1. 30	竹林整備 参加会員日当 (1,500 円×6 人)		9,000					A006	29. 1. 30	
29. 2. 16	参考図書購入 (チェーンソー作業の安全ナ ビ、四季の森林自然観察の手引き)				2,381			C013		副会長宅
		1,178,000	215,000	131,000	72,598	1,621,875	810,937			

概算払い受領額 418,000 円。
精算額 418,598 円 (返還金なし)
(A:215,000 円+B:131,000 円+C:72,598 円)

※本交付金は千円単位での充当となるため、この場合の交付額は 810,000 円 (千円未満切捨) となり、交付額 (860,000 円) との差 50,000 円を返還する必要があります。
※資機材購入に要する経費と、それ以外 (地域環境保全タイプや教育・研修タイプ) との経費の流用はできませんのでご注意ください。資機材購入費が余ったからといって整備等の経費へ充てること、またその逆もできません。

(様式第 17 号)

※活動記録及び金銭出納簿は「教育・研修活動タイプ」と
「それ以外の活動タイプ」の別業にしてください。

平成 28 年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金（金銭出納簿）

【教育・研修】

日付	内容	収入（円）	支出（円）				資機材購入費のうち交付金充当額	領収書等番号	活動実施日	備考 (保管場所等)
			人件費 (A)	委託費 (B)	その他 (C)	資機材の 購入等				
28. 7. 2	活動組織自己資金	50,000								
28. 7. 2	初心者向けチェーンソー取扱講習 チラシ（□□印刷、100部）				1,620			C101	27. 7. 3 配布先：市内公民館	
28. 7. 16	チェーンソー替刃、燃油の購入				14,091			C102	28. 7. 23	
28. 7. 18	傷害保険加入（□□損保、参加者 予定者 11名）				4,400			C103	28. 7. 23	
28. 7. 20	事前準備（下草刈り、足場確認等） チェーンソー燃油代				800			C104	28. 7. 20	
28. 7. 23	講師謝金（15,000円×2人） ○○氏、△△氏		30,000					A101	28. 7. 23	
28. 7. 23	当日手伝いの参加会員日当 （1,000円×7人）		7,000					A102	28. 7. 23	
28. 7. 23	参加者負担金（保険料及び資料代 として@500） 当日参加者 10名	5,000							28. 7. 23	
28. 7. 31	交付金受け取り （教育・研修活動タイプ 1 回分）	50,000								
28. 7. 31	自己資金 立替精算	-50,000								
		55,000	37,000		20,911					

※保険料や資料代等として参加者負担金を徴収する場合は、必ず金銭出納簿に計上し、経費に充ててください。